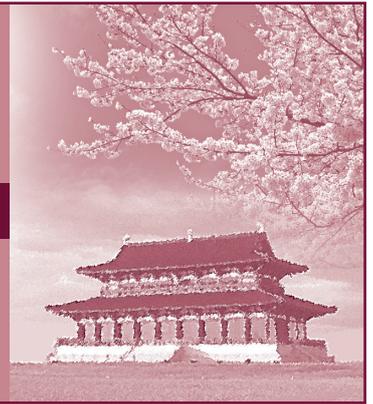


奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

NEWS

平成28年7月 第23号



提言 『モノづくりの原点への回帰』



三和澱粉工業(株)
代表取締役会長
森本俊一 氏

弊社は主に米国より輸入したとうもろこしを原料として、食品・工業用途の加工澱粉、また澱粉を分解し各種の糖類を製造しています。

年間約30万トンの原料とうもろこしを処理し、24時間連続操業の典型的な装置産業です。

本年で創業70年を迎えます。

この間、国の諸施策、原料・エネルギー等の海外状況の変化、また顧客・市場要求の変化等、種々の困難を経験してまいりました。

存続を懸念される事態に遭遇したこともあります。

弊社は経営理念として、『同歎共苦』という言葉掲げております。

創業者である私の父親が造りあげた言葉ですが、この理念が全社員に理解され実践されたことが現在に繋がったものであり、今後も大切に受け継がれる言葉だと考えています。

創業者が折にふれ社員に話をしていたことは「日本は資源が乏しく、又国土も狭い。海外諸国に優っているのは教育水準が高く、誠実で勤勉な単一民族で構成された国民だけである。」ということでした。

戦後、長い平和な時期を経験してきたわけですが、現在の人的資源の状況について考えると、将来を含め若干の危惧を覚えることもございます。

本来、労働とは「額に汗する」ということであり、これにより対価が得られるものであります。

戦後、急速な復興・発展を実現し‘90年ごろにピークに至り、「バブル崩壊」に繋がったことは未だ記憶に新しいところです。

バブルの時期には、日本の産業界は既に復興・発展を可能とした「モノづくり」の本質からは少し離れていたのではないかと思います。

日本の代表的なモノづくり企業の退潮の初端もこの時期であったように考えております。

同時期に「3K」という言葉が喧伝されました。「危険」「汚い」「きつい」であったかと思えます。

現在も若い世代の就職の指向が「モノづくり」、更に生産現場そのものを忌避する傾向にあるようです。

「3K」は労働安全衛生的観点から、経営陣・労働者の相互の努力、また行政の指導をいただき改善されるものであり、生産現場の忌避は本来の「労働」を否定し、また日本の優れた「モノづくり」システムの後退に繋がります。

また「モノづくり」の場での技能工の軽視の傾向がかなり以前からみられることも危惧するところであります。

大企業でも変わらず好業績を実現している企業は技能工の重要性を理解し、優遇しているように思えます。

業績に寄与する新たな製品は製造現場等からの価値の高いフィードバックに基づくオペレータ、技術者、技能工の協力により生み出されることが多くあります。

競争力は、本来の「モノづくり」により達成を目指すべきものであり、M&A等は次善の策と考えます。

特に重要なことは「モノづくり」に係る要員が業務に誇りと喜びを持つことであります。

著名な企業の創業者は「優れたものを創る喜び」が原点にあり、製造現場・要員を大切にし、誇りにしていたのではないのでしょうか。

第27回 改善事例発表会

モノづくり委員会主催 (H28.5.17)

QCサークル活動を中心とした小集団活動に止まらず、現場力の向上に向けた業務改善、職場改善等の取組みの中から、特に成果のあげられた事例発表を通して、共に改善活動の大切さを考える場として「改善事例発表会」を毎年開催しており、今年で27回目を迎えました。

内容は、会員企業からの事例発表と枚岡合金工具㈱ 代表取締役社長 古芝義福 氏からの特別講演の2部構成で実施しました。



【第1部：事例発表】

第1部の事例発表では、下記の会員企業3社からご発表を頂きました。また、講評をQCサークル近畿支部大阪・近畿南地区アドバイザーの北野邦弘 様から頂きました。

1. ㈱ジェイテクト 奈良工場

KAN-BANG !! サークル

テーマ：『手配部品の迷子件数ゼロ化』



㈱ジェイテクト
田中孝典 氏 船越義也 氏

(概要) 手配部品が工場の指定場所に配送されず、探しに行かなければいけないムダが発生する「迷子」件数を、対策によりゼロ化に成功した事例。

手配部品を集約できるように、手押し台車の置場をデッドスペースへ移設したり、部署ごとにあった掲示ボードの一本化や、棚を整理しスペースの最適化を図るなど、受入場所を確保して、受入専用レーンを設置した。

また、わかり易い工場内受入マップを作成し、それを仕入れ先から配送運転手へ渡してもらうことで納入場所を明確化させると共に、異なっていたカンバンのフォーム（品名・品番・数量）を統一することで、配送間違い等を削減し、手配部品迷子件数のゼロ化に成功した。

2. ニッタ㈱ 奈良工場 おやつとさぁサークル テーマ：『CNT分散装置の洗浄時間短縮 と副資材費の削減』

(概要) 装置洗浄の際の廃棄物処理方法と洗浄方法を変更し、時間とコストを削減した事例。

洗浄時に、廃棄費用が異なる廃棄物が混ざっていたので、分別して廃棄していたが、分別廃棄処理費より分別に要する人件費の方が高いことがわかり、分別せずに処理する方法に変更した。また、従来は分解してから樹脂を手で取り除いていた分散装置の洗浄方法を、直接洗浄液を流し込んで、大まかな樹脂を洗浄すると共に、予備部品を用意して、樹脂が付着した部品を交換し（汚れた部品は、空いている時間に洗浄するので）、装置を組み立てることができるようにして、洗浄時間の大幅な短縮と労務費の削減に成功した。

その他、特に汚れの酷い箇所用いる部品洗浄液の低グレード化への変更と、数回再利用しても支障がないことを検証・実施することで、副資材費のコストダウンにも成功した。



ニッタ㈱
古園智大 氏

3. ハウス食品㈱奈良工場 CRチーム

(華麗なる一族) サークル

テーマ：『しんどい作業を無くそう！

カレー(華麗)なる改善活動』

(概要) 固形食用油を手で投入する作業の負荷低減と包材のコストダウンを達成した事例。

食用油を自動投入する機械の準備として、約10kgの固形油を砕いて流し込み、管内の隙間を埋め、自動投入計量の精度を一定にする作業を手作業で実施していたが、検量精度が保てる油量を再計測し、約3kgまで投入量を削減し、作業の負荷と時間の低減に大きな成果を挙げた。

また、製品を入れる内袋入りの箱のコストダウンを試みた際に、仕様の変更によって内袋の密封シール機が内袋を掴み損ねる不具合が増加した為、内袋をすくい上げる装置の改善と各動作部の最適な基準寸法を再度設けることで、ライン停止件数が0回となり、作業時間の短縮と包材のコストダウンに成功した。



ハウス食品㈱
森脇 翔 氏

【第2部：特別講演】



枚岡合金工具(株)
代表取締役社長
古芝義福氏

大阪市生野区の枚岡合金工具(株)代表取締役社長 古芝義福様から、『徹底トコトンの3S活動がもたらしたものは』と題し、ご講演頂きました。

枚岡合金工具(株)様は、1999年に3S活動をキックオフされ、以降3S活動を通して、生産性を高められ、経営革新へ大きく成功されています。

【講演要旨】

同社は、金型製造を行っているが、バブル崩壊後の景気低迷から経営が厳しく、打開すべくセミナーを受け、京都にある工場へ見学に行った。

その工場の壁一面に、社員の手書きによる絵が描かれ、古い工作機械もペインティングされており、工場が綺麗なだけでなく、働く社員さんの目が輝いていた。3S活動で、一人一人の意識が変わったことで会社が変わったとの説明に感動した。

それをきっかけに、コンサルタントによる勉強会を、同社6社を集めてスタートさせた。しかし、キックオフ大会で猛反発・猛反対が出た。今でも忙しいのに3S活動などできないと意見が出た。

説得して2年間頑張っ取り組んだが、見た目はきれいになっただけで、業績は回復しなかった。

再度反対の声が高まり、全員で納得できるまで、仕事を止め、朝から夕方まで話し合った。その中で、3Sが本質的な活動になっていないのでは？まだまだムダがあるのでは？では、ムダとは？と前向きな意見が出てきた。改めて「ムダとは何の役にも立たない」と定義付け、心機一転で取り組んだ。

まずは、①場所のムダでは、使わない機械・材料など2tトラック2台分捨てた。出来たスペースを休憩所や安全通路へ切り替えた。②時間のムダでは、管理が悪く工具等を探していたが、整頓して探す時間を減らした。生産性も上がり、残業



時間も減った。③お金のムダでは、安いからと大量に買っていた。割高でも必要分だけ購入し、資金がムダにならず収益が上がり福利厚生に回せた。

同社は、徹底した3S活動を土台に、理にかなった生産の仕組みと管理の仕組み作りを柱として、取り組んでいる。3SはOSであり、OSが古いとアプリケーションが動かない。外部環境の変化に対応するため、柔軟な思考で迅速に行動できるようOSである3Sもバージョンアップしている。

3S活動は、まず①安全な環境として、他社での事故を教訓に労災事故を起こさない安全な職場づくりに取り組んでいる。また②快適な環境として、人生の3分の1を過ごす職場の環境づくりに役立っている。更に③効率的な職場として、ムダを省き価値を高め、社会に役立つ・なくてはならない存在へつなげるように頑張っている。

具体的には、「整理」で、生品・休品・半死品・死品に分け、「整頓」で、誰でもすぐに取り出せるよう並べ置きし、定位置・定量・定方向・表示・標識を意識し、モノには定席管理を徹底している。

これらの取組で、リードタイムを1/4に短縮、仕掛品を1/10に削減、残業を1/4に削減、限界利益を5%向上させる等の効果が出てきた。

3Sを進める上で、古い価値観と新しい価値観のぶつかり合いがあったが、対話を継続し、納得してもらって初めて行動が変わる。まずは、「守ることを決め、決めたことを守る。」ことが基本であり、何のためにやるのか？全員に納得してもらうことが大事。3Sを継続するためには、どんな会社・職場にしたいのか？というビジョンが必要で、それを目標に追い求め、頭で考えるのではなく意識せず体が動くまで継続することが大事である。

3S活動は、人が育つ良き土壌を作ることであり、企業風土・企業文化へ育てて行くことである。

3Sは生産性を高めることが目的でなく、働く人に貢献するものであり、それが高収益体質・よい企業風土を作ることにつながると確信している。



経営者懇話会

人材育成委員会主催 (H28. 5. 27)



松浪硝子工業(株)
代表取締役社長
松浪 明氏

経営者懇話会第8回目は、大阪府岸和田市にあります、松浪硝子工業(株)様を訪問致しました。

同社は、特殊薄板硝子(顕微鏡用カバーガラス・スライドガラス)で国内シェア60%以上を占めておられるお会社です。

当日は、松浪社長様より企業概要・事業展開等を伺いました。

「当社は1884年に薄玻璃を素

材とした合わせ鏡の製造が起源であり、明治37年に日本初の顕微鏡用カバーガラスを製造したことをきっかけに、特殊薄板ガラス製造事業へと発展させた。現在は医療理化学用ガラス製造、プラズマディスプレイの基板ガラスや車載用タッチパネル等の極薄膜ガラスの電子・光学部品を製造している。又、テレビや写真に薄板ガラス基板を貼り合わせ、平面映像を3D化し、空中に映像を映し出すマイクロレンズを開発中である。様々な用途に幅広く活用できると期待している。品質・生産性向上に向けて、2006年から改善活動に力を入れており、5S・見える化等だけでなく、社長自ら定期的に工場内を巡回し、社員の意識改革と強い現場づくりに取り組んでいる。品質管理においては、非接触型3次元測定器等の機械による検査と目視検査で徹底した検査を行っている。今後も製品・技術開発に取り組み、顧客に信頼され満足される製品づくりを行なっていきたい。」

工場見学では、沢山の改善活動内容が廊下に掲示されており、活発な活動の様子が伺えました。

工場内の生産ラインの機械のほとんどは自社開発されたもので、機械化を進めて生産性を2倍にする目標に取り組んでおられ、機械化による効果を詳しくご説明頂きました。

改善活動での社内全体での情報共有が、生産性・品質向上の成果を上げるうえで最も大切であると、あらためて実感した貴重な時間となりました。



職場改善活動研修(活用編)

人材育成委員会主催 (H28. 6. 2)



QCサークル近畿支部
大阪・近畿南地区
アドバイザー
北野邦弘氏

品質向上やコスト削減には現場力の向上が不可欠であり、その現場力を高めるために、小集団活動やサークル活動などの職場改善活動は、大変有効且つ重要な手段です。この改善活動を具体的に進める上で、実践的に役立つQC手法や活用方法について、昨年末の基礎編に引き続いて、「職場改善活動研修会(活用編)」を開催しました。

講師には、毎年開催している改善事例発表会でアドバイザーとしてご尽力いただいているQCサークル近畿支部 大阪・近畿南地区アドバイザーの北野邦弘様にお願しました。

主な研修内容として、①QC手法(パレート図、特性要因図)の確認 ②要因の解析や解決手段の検討に役立つ系統図・マトリックス図の解説と演習 ③問題解決の手順とQC手法の活用方法等、事例を多数上げて解説を頂きました。

特に、観察チェックシートを使って、改善の基礎となる「仕事に潜むムリ・ムダ・ムラ」の見つけ方を学ぶなど、製造現場だけでなく、営業・事務・サービス部門でも活用できる有効な手法をご指導いただきました。

また、「ゴム鉄砲で的を倒す」ことを目的としたユニークな手法のグループ演習を実施しました。

「的を倒す」目的の為に、ゴム鉄砲で的を打った結果のデータを取り、それを元に「的が倒れない」を特性にして、特性要因図で要因の解析を行い、更に系統図によって対策案の整理を行いました。

グループで対策を相談し、実際にやってみて効果の確認を行うなど、実際の現場での改善の進め方に則って、分析～検討～対策～確認の改善活動の流れを模擬的に体験しました。

和気あいあいとした演習を通して、手法の意味と活用方法や改善の流れを理解頂けたと思います。



会社が求める人材を確保できていますか？



企業内を活性化させ、事業を推進し、業績を高める。そのビジョンを実現する原動力は「人のチカラ」です。

しかし、優秀な人材を採用したい、一定数を採用したい、そう願っても人材の確保は容易ではありません。若年労働力の不足は、今後益々、深刻さを増していきます。

そのためにも、同業他社との差別化を図るための「ブランディング＝企業価値」と採用のノウハウを身につける必要があります。各種広告媒体を始め、Web戦略、採用コンサルタントに至るまで、お気軽にご相談ください。

大光宣伝株式会社

0120-540-888

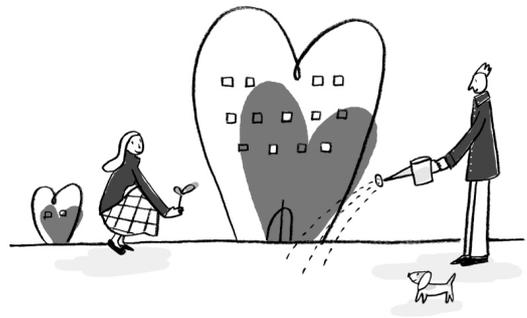
広告 奈良 検索

人、まち、環境、 創って育てる村本です。

村本建設株式会社

代表取締役社長 村本 吉弘

本社 / 〒543-0002 大阪市天王寺区上汐4丁目5-26 TEL. 06-6772-8201
 奈良本店 / 〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11-1 TEL. 0745-55-1151
 奈良営業所 / 〒630-8353 奈良市柳町31-1 TEL. 0742-27-8011
<http://www.muramoto.co.jp/>



和ダイニング **花小路**
hanakomichi

観光客から地元の方まで、またお昼のバイキングから夜は「なにわの名工」の称号を持つ料理長の逸品料理までお楽しみいただけます。70名までの宴会も対応しております。



〒630-8226 奈良市小西町23番地
花小路ビル2F Tel: 0742-23-9551



すべては、お客様のために。

野村は、世界の金融商品の豊富なラインナップ、充実したグローバルな投資情報、そしてご信頼いただけるきめ細かなサービスを提供することで、より一層お客さまのお役に立てるよう努めています。



野村証券株式会社
奈良支店

〒630-8227 奈良市林小路町45番地
電話 0742(22)0351 (代表)

奈良ロイヤルホテル

ご予約承り中!

- ・ご宿泊
- ・ご宴会
- ・ご婚礼
- ・天然温泉



・各レストラン

日本料理 竹の家
中国料理 沙山華
レストラン 万葉
テールラウンジ 扇滝

近鉄奈良駅・JR奈良駅より
無料シャトルバス

駐車場無料

〒630-8001 奈良市法華寺町254-1 TEL.0742-34-1131(代)
<http://www.nara-royal.co.jp>

創業明治7年 お客様の課題解決パートナー



株式会社 明新社

www.meishin.co.jp



奈良の地で印刷を軸とした様々なコミュニケーションツールを創造しています。

奈良ひとまち百景より餅飯殿センター街入り口
奈良の風景・街並みをイラストにし、地元の方々がより親しみを持って奈良を発信することを目的としています。

〒630-8141 奈良市南京通り3丁目464番地 TEL. 0742-63-0661 (代表)

人事労務担当者セミナー

人材育成委員会主催 (H28. 6. 3)

人事・労務に関する正しい知識を習得することで、業務効率・労務管理の向上に役立てることを目的に、恒例の「人事・労務担当者セミナー」を開催しました。



内容は全8回シリーズで、「労働三法」、「労働安全衛生」、「**児玉総合労務研究所 所長 児玉恭教 氏** 与の手續き」、「求人・採用ルール、新人教育、定年退職者への対応」、「就業規則・社内規定」などのテーマ別を計画しました。

実際の事務手続きの解説や、普段何気なく機械的に作業をしている業務の内容や意味を改めて理解して、業務全体を見直しに繋げることを目標としています。

講師は、社会保険労務士で労働基準監督署の指導員などで活躍されている、**児玉総合労務研究所 所長 児玉恭教 様** にお願ひしました。

スタートとなる第1回目は、6月から申告が始まる「労働保険（雇用・労災）の仕組み」について、それぞれの概要と共に、資格の取得から喪失までや、業務・通勤災害が発生した場合の一連の対応と手續きを、給付金、助成金関係の情報も交えてご説明いただきました。

また、第2回目は「社会保険の仕組み」について、健康保険や厚生年金保険の基礎知識と共に、7月に提出する算定基礎届の計算・記入方法を、事例を交えて実務的に学びました。

法律の意味・内容を理解すると共に、企業現場での実務面の事例を上げて、詳しくご指導いただきました。

講義終了後には、簡単な個別相談の場も設け、業務における疑問の解決にむけてご活用いただいております。

今後もテーマ別に開催しますので、人事・労務管理にお役立ていただけたらと思います。



面接・面談アップデートセミナー

人材育成委員会主催 (H28. 6. 23)

採用選考時の面接・面談は、求職者の人となり・熱意を“よく知る”上で大変重要です。より良い採用へつなげるべく、面接・面談アップデートセミナーを開催しました。



講師は、当会の新入社員研修会・人事管理研究会でご指導を頂いています**SAP 代表 松本 治 氏** にお願ひしました。

SAP
代表
松本 治 氏

面接は、応募者の特性を把握し、採用するに相応しい人物かを判定すると共に、応募者に仕事内容や条件を伝えてしっかりと理解を得る場であり、しかし、“落とすため”の面接になりがちで、応募者の“良いところ探す”場であり、集めた情報を元に、自社のどの業務で活躍してもらえるかの判断へつなげることが基本となります。

学生は学校で、面接の受け答えをはじめ、学生時代に頑張ったことや自己PRについて“しっかり”と準備・練習をして来ているので、企業側が準備不足だと、十分に機能しないこととなります。

面接する側が、横柄になることを避けることはもちろん、応募者のプライバシーに配慮した公正な選考に充分気をつけることも大事となります。

また一次面接等で若手による面接や、普段面接経験が少ない方が面接を行う場合には、ハロー効果・寛大化傾向等に見られる、面接者によるバラツキをなくす事前の教育訓練が重要となります。

演習として「学生時代に頑張ったこと・自己PR」の模擬事例にケーススタディーを行いました。

面接時は口答での受け答えなので、話しが流れてしまいがちであるが、PRする様々なエピソード・行動を聴いて、表れてない意思・事実を質問で引き出しながら、正しい情報を集めることの重要性を体験を通して学びました。

若年層のより良い採用と共に、ミスマッチ防止・定着につなげる取り組みの機会となりました。



森をつなぐ、未来へつなぐ。

1300年という悠久の歴史に守られてきた古都・奈良。

私たちは、その素晴らしい文化や

風土を守り継ぐため、

吉野の森をはじめとする環境保全に取り組んでいます。

緑に包まれた豊かな自然を

お客さま一人ひとりの豊かなくらしを

しっかり未来へつないでいきたい。

南都銀行は、地域とともに、あなたとともに、

豊かな未来を拓いていきます。

ナント・なら・ずっと！

 **南都銀行**

南都銀行本店／奈良市橋本町16 <http://www.nantobank.co.jp/>



南都銀行は「Yoshino Heart プロジェクト」を応援しています。
吉野産の杉やヒノキなどから生まれた木製品の普及を通じて、
林業関連産業の活性化や地球環境保全とめざしています。

平成 28 年 春の叙勲 受章おめでとうございます！

平成 28 年度春の叙勲受章者が発表され、旭日双光章にイーグル・クランプ株式会社 会長 津山初雄様
が受章されました。
会員ともども、お祝い申し上げます。



旭日双光章受章

イーグル・クランプ株式会社
会長
津山初雄氏

就 職 問 題 連 絡 会

人材育成委員会主催 (H28. 6. 16)



労働局職業安定部
地方訓練受講者支援室長

岡田六良氏

就職問題連絡会は、翌春の高校卒業者の就職に関して、奈良県高等学校等進路指導研究協議会（高進教）の先生方と企業の経営者・人事担当者が一堂に会し、より良い求人求職環境の構築を目指し、20年以上に亘って毎年意見交換を行っております。

基調報告として、奈良県労働局職業安定部 地方訓練受講者支援室長 岡田六良様から、「高校新卒者の来春の求人・求職状況について」ご解説を頂きました。

「H28年3月の内定率は97.8%で、過去18年で最高値となった。3月より高卒求人については、就業実態などに関する職場情報を新卒等に提供することが義務付けられ、求人票と共に青少年雇用情報シートを提出頂くことになった。企業の理解を深め、早期離職の防止と共に良い人材の採用に向けて、自社のアピールに積極的に活用頂けるようにご協力をお願いしたい。」とお話し頂きました。

次に事務局より、来春新卒者の採用計画と就職希望者アンケート調査について、採用予定は63.1%と前年比20.5ポイント増加、就職希望者の77.9%が県内企業を希望していると報告すると共に、高進協就職指導委員長 岸本吉彦先生から、就職に関する高校生の意識調査の報告を頂きました。

意見交換では、学校からは「女子生徒には製造業のイメージがわからない。製造業でも女性が活躍している情報を得たい。」企業からは「女性はきめ細やかで仕事が丁寧。従来の検査・仕上げだけでなく、意欲のある人にはオペレーション等の現場で活躍してもらっている」という意見がありました。

今後とも、産官学で連携しながら、高校生のより良い求人求職の環境作りへ取り組んで参ります。





もっと軽にできること。
DAIHATSU **奈良ダイハツ株式会社**
愛車の点検整備は、しっかりと!

奈良店	奈良市南京終町2-275	TEL (0742) 62-0777
登美ヶ丘店	奈良市中登美ヶ丘3-13-1	TEL (0742) 44-1150
三条大路店	奈良市三条大路4-2-12	TEL (0742) 94-7890
橿原曲川店	橿原市曾我町35	TEL (0744) 23-1381
橿原耳成店	橿原市常盤町270	TEL (0744) 25-1900
香芝店	香芝市高150-3	TEL (0745) 76-7211
生駒店	生駒市東松ヶ丘17-17	TEL (0743) 74-2176
郡山店	大和郡山市筒井町531-7	TEL (0743) 84-7700

奈良のいいね発掘コミュニティ
奈良ぶら

わくわく 奈良ぶら.com

女子会に 仕事仲間と 年4回 無料配布

JR・近鉄奈良駅 周辺の主要なホテルや 近鉄奈良駅構内 などに設置中

グルメクーポン
JR・近鉄奈良駅周辺のお得なグルメ情報誌

共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 TEL. 0742-33-1221 (担当:安田)

奈良ぶら 検索

安心 創造

損害保険・生命保険代理店(南都銀行 友好法人)

南都商事株式会社

損害保険・生命保険の総合代理店として、個人・法人を問わずさまざまなリスクに的確に対応します。

南都商事 検索

《 本 社 》 〒630-8115 奈良市大宮町4-297-2 NTT奈良支店新大宮ビル2階 TEL:0742-34-7830 FAX:0742-34-7632	《 橿原支社 》 〒634-0078 橿原市八木町 1-1-1 TEL:0744-29-5726 FAX:0744-29-5708	《 大阪支社 》 〒542-0076 大阪市中央区難波4-7-2 TEL:06-4395-5860 FAX:06-6631-2721
---	---	--

応援します。あなたの健康!

VB₁主薬製剤 フルスルチアミン効果で
眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

アスピタンV100
ビタミンB₁ 100mg
ビタミンE 配合

コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で
眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

ヒトミタンf
コンドロイチン硫酸Na 900mg
フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合

佐藤薬品工業株式会社
〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2
Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030
http://www.sato-yakuhin.co.jp/

代 表 者 変 更

☆株式会社飯塚製作所
 (旧) 飯塚 博 (代表取締役社長)

↓

(新) 飯塚 靖 (代表取締役社長)

☆大阪ガス株式会社 エネルギー事業部
 大阪産業エネルギー営業部
 (旧) 山脇 武志 (部長)

↓

(新) 辰己 尚久 (部長)

☆関西電力株式会社 奈良支社
 (旧) 小槻 百典 (執行役員支社長)

↓

(新) 木村 治久 (理事 支社長)

☆株式会社関電エネルギーソリューション
 奈良事業所

(旧) 榎原 博幸 (奈良事業所長)

↓

(新) 倉田 普則 (奈良事業所長)

☆近畿セキスイハイム工業株式会社
 (旧) 八木 健次 (代表取締役社長)

↓

(新) 森 完二 (代表取締役常務)

☆株式会社三立
 (旧) 岡田 清治 (代表取締役社長)

↓

(新) 小林 晃 (代表取締役社長)

☆総合警備保障株式会社 奈良支社
 (旧) 小川 英貢 (支社長)

↓

(新) 宗武 宏治 (支社長)

☆損害保険ジャパン日本興亜株式会社
 (旧) 二宮 雅也 (取締役社長)

↓

(新) 西澤 敬二 (取締役社長)

☆タマノイ酢株式会社 本社工場
 (旧) 石原 伸浩 (本社工場長)

↓

(新) 緑川 義人 (本社工場長)

☆東京海上日動火災保険株式会社
 (旧) 永野 毅 (取締役社長)

↓

(新) 北沢 利文 (取締役社長)

☆奈良日産自動車株式会社
 (旧) 山本 隆勇 (代表取締役社長)

↓

(新) 大賀 正信 (代表取締役社長)

☆日進堂製菓株式会社
 (旧) 木谷 善兵衛 (代表取締役)

↓

(新) 木谷 善洋 (代表取締役社長)

☆日本通運株式会社 奈良支店
 (旧) 古田 正拓 (支店長)

↓

(新) 大辻 宏紀 (支店長)

☆富士ゼロックス大阪株式会社 奈良支社
 (旧) 富岡 光博 (支社長)

↓

(新) 阪口 康博 (奈良支社 支社長)

☆富士通株式会社 奈良支店
 (旧) 西田 隆司 (支店長)

↓

(新) 中西 祐仁 (支店長)

☆株式会社墨運堂
 (旧) 松井 茂浩 (代表取締役)

↓

(新) 松井 昭光 (代表取締役)

☆三井住友海上火災保険株式会社
 (旧) 柄澤 康喜 (代表取締役社長)

↓

(新) 原 典之 (代表取締役社長)

☆株式会社宮坂工務店
 (旧) 宮坂 久永 (代表取締役)

↓

(新) 宮坂 勝紀 (代表取締役)

☆大和信用金庫
 (旧) 郡山 尚 (理事長)

↓

(新) 森川 善隆 (理事長)

役 職 変 更

☆奈良交通株式会社
谷口 宗男
(旧) 代表取締役社長
↓
(新) 代表取締役会長

☆株式会社ヒラノテクシード
三浦 日出男
(旧) 取締役相談役
↓
(新) 相談役

社名及びその他変更

☆株式会社井戸太蒲団店
前田 正一郎 (代表取締役)
↓
イドタフレスコ株式会社
前田 太一 (代表取締役)

☆関電不動産株式会社 大阪南支店
奈良営業所
↓
関電不動産開発株式会社 大阪南支店
奈良営業所

☆実業印刷株式会社
沢井 啓祐 (取締役会長)
↓
株式会社 J I T S U G Y O
沢井 啓秀 (代表取締役)

☆奈良デュプロ株式会社
↓
株式会社成田

☆ haco
↓
food & bar suolo

住 所 変 更

☆株式会社アーバン工房
(旧) 〒 631-0022
奈良市鶴舞西町 2-26-214 号
TEL:0742-40-1277
FAX:0742-40-1277
↓
(新) 〒 550-0005
大阪市西区西本町 2 丁目 1-41
インテリンクス西本町 401 号
TEL:06-6110-0288
FAX:06-6110-0380

☆株式会社 梶本
(旧) 〒 630-8014
奈良市四条大路 2 丁目 827-2
↓
〒 630-8014
(新) 奈良市四条大路 2 丁目 1-43

☆大和ハウスパーキング株式会社 大阪支店
(旧) 〒 564-0062
吹田市垂水町 3-7-28
TEL:06-6310-9733
FAX:06-6310-9734
↓
(新) 〒 541-0051
大阪府中央区備後町一丁目 5 番 2 号
大和ハウス備後町ビル 7 階
TEL:06-6229-7299
FAX:06-6229-7304

☆南都商事株式会社
(旧) 〒 630-8115
奈良市大宮町 6 丁目 2 番 1 号
↓
(新) 〒 630-8115
奈良市大宮町 4-297-2

☆南都スタッフサービス株式会社
(旧) 〒 630-8115
奈良市大宮町 6 丁目 2 番 1 号
↓
(新) 〒 630-8115
奈良市大宮町四丁目 297 番地の 2

新 入 会 員 様 ご 紹 介

株式会社今村石油店

【企業概要】

資本金：1,000万円

代表者：代表取締役
今村 禎彦

所在地：〒632-0034

天理市丹波市町472番地

TEL：0743-62-4881

FAX：0743-63-6630

従業員：5名

事業内容：燃料油及び食料品・日用品販売

エッソブランドのセルフスタンドです。又、敷地内にセブンイレブンを併設しており、県下初のガソリンスタンドとコンビニエンスストアの複合店舗です。セルフ式の洗車機を設置しており、ドライバーの「便利 (convenience)」を追求した店づくりを目指しております、冬場には灯油の対面販売と配達も実施しており、地域に信頼される企業として努力してまいります。

吉岡印刷株式会社

【企業概要】

設立：昭和50年1月

資本金：1,000万円

代表者：専務取締役
吉岡 寛人

所在地：〒639-2111

葛城市柿本129番地

TEL：0745-69-2032

FAX：0745-69-7115

URL：<http://www.yoshioka-insatsu.co.jp/>

従業員：40名

事業内容：印刷・企画・デザイン等

封筒・乗車券・冊子・パンフレット・チラシ・伝票等の各種印刷物制作、また企画・デザイン等も手がけます。デジタルとアナログを融合しながら、「伝える」という仕事を通じて、各ステークホルダーに「喜びを創る」ことを目的として事業運営をしております。

株式会社 シードコンサルタント

【企業概要】

設立：昭和42年10月

資本金：8,000万円

代表者：代表取締役
市田 富久夫

所在地：〒630-8114

奈良市芝辻町

2丁目10-6

TEL：0742-33-2755

FAX：0742-36-7007

URL：<http://www.seedcon.co.jp/>

従業員：49名

事業内容：建設コンサルタント（土木設計）

測量・地質調査・建築設計等

建設コンサルタント（都市計画・公園景観・道路・橋梁・河川砂防・上下水道）、地理空間情報、地質調査、環境影響評価、文化財発掘調査、建築設計・管理まで一貫した技術サービスを提供しております。おかげさまをもちまして、弊社は来年創業50周年となります。今後もこれまでの技術を活かし、お客様と社会に喜ばれるサービスを提案し続けていきます。



品質ISO内部監査員養成講座

内部監査員の増員養成、監査員の更なる力量向上、及び、ISOに関係する社員・責任者の認識を補完する講座として、また、2015年改訂動向も踏まえ、本年も標記内部監査員養成講座を開催致します。

多数のご参加をお待ち致しております。

記

と き：平成28年7月26日（火）・27日（水）
9:15～16:15

場 所：奈良商工会議所 3階 302会議室

参加費：25,920円 / お一人様

（税抜24,000円消費税1,920円）

テキスト代含む・昼食代は含みません。

申 込：事務局までご連絡願います。

奈良経済産業協会NEWS 第23号

平成28年7月発行

一般社団法人 奈良経済産業協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内
TEL(0742)36-7370 FAX(0742)36-7371
<http://www.nara-eia.or.jp> E-mail: info@nara-eia.or.jp